



**Joho System linkai**

# 情報通

**2012.August 8月号**

発行：東京税理士会 情報システム委員会  
 題字：神津 信一 (四谷)  
 (税理士会員章の日輪と八重桜をイメージしています。)



**2012 税理士情報フォーラム**

開催日時

## 平成24年9月7日(金)

午前10時～午後5時

主催：東京税理士会情報システム委員会  
 共催：東京税理士会データ通信協同組合  
 場所：東京税理士会館

# 知って得する 情報管理

参加費無料  
入退場自由

会員・事務所職員その他  
どなたでもお越しいただけます

タイムスケジュール・講演者一覧

メイン会場 (201・202号室)			2階 (203号室)	地下 (101・102号室)	地下(103号室)
10:00~10:30	開会式				
時間	講演 テーマ	講演者	IT相談室 (個別相談)	ミニセミナー	
10:30~12:00	基調講演 「日本が目指す番号制度」	峰崎直樹 氏 (元財務副大臣、番号制度 創設推進本部事務局長)	ITなんでも相談室 <small>パソコンに関する業務上の悩み、セキュリティ、電子 申告の問題等、お気軽にご相談ください(新ICカ ード取得サポートも行います)。</small>	時間	講師と内容 (下記参照)
	休憩			①12:05-12:45	A-1 B-1
13:00~13:30	日税連新ICカードの更新方法について	菅沼俊広(中野)	ICカード取得相談室 <small>本年8月から利用申込みが始まった日税連 ・新ICカード(電子証明書)について、 利用申込、署名確認から受領書の送信まで 一括してサポートします。</small>	②12:50-13:30	C-1 B-2
13:35~14:15	Windows 8の現状と可能性	矢崎義光(西新井)		③13:55-14:35	C-2 B-3
14:20~15:10	復旧復興支援情報のIT活用	経済産業省 担当官(予定)		④14:40-15:20	C-3 A-2
15:15~15:30	台湾電子政府視察報告	細田俊男(豊島)		⑤15:25-16:05	B-1 A-3
15:35~16:10	パネルディスカッション 「次世代電子政府と電子申告」	齋藤聡明(葛飾) 細田俊男(豊島) 磯部和郎(大森) 安達和夫 氏 (NPO法人東アジア国際ビ ジネスセンター(EABUS)事 務局長) ほか		毎月ご好評をいただいているミニセミナー講師陣が、様々な角度から業務効率化の極意をお教えします。 講師:矢崎義光(西新井) A-1:「弥生会計から法人税魔法陣と電子申告」 A-2:「リモート操作とバックアップ(Live Essentials)」 A-3:「Windows8の現状と可能性」 講師:安田信彦(日本橋) B-1:「Windows8によるタブレット利用術」 B-2:「スキャナー利用による情報管理」 B-3:「ファイルとフォルダ管理」 講師:斉藤潤一(荒川) C-1:「ファイル管理術」 C-2:「バックアップ活用術(BunBackup)」 C-3:「スケジュール管理とメール活用(Google)」	
16:10~	閉会式 (プレゼント抽選会)				


※メイン会場の模様は、インターネット(Ustream)を利用してライブ配信いたします。当日ご都合のつかない方は、事務所、ご自宅から、ぜひこちらにアクセスしてご覧下さい。http://www.ustream.tv/channel/josys2

来場者特典

9月7日当日、先着来場者に  
プレゼント有!

今年も開催!  
業務に役立つITツールプレゼント抽選会

当日ご来場いただき、簡単なアンケートにお答えいただいた方を対象に、抽選会を行います。スキャナー、ディスプレイ、複合機等の豪華賞品をご用意しておりますので、ぜひご参加ください。  
※抽選会の参加は税理士会員に限ります。  
※抽選会は閉会式で行い、閉会式出席の会員のみが参加対象となります。



# 日税連新ICカード取得から電子申告の証明書変更までの留意点

いよいよ今月から、日税連新ICカードの利用申込みが始まります。今月は、先月号以降に明らかになった手続等で、会員の皆様は留意すべき事項についてご説明します。

当委員会では、現在さまざまな形で新ICカード取得のサポートに取り組んでいます。中でも本年9月7日に開催される「税理士情報フォーラム2012」では、新ICカードの取得から電子申告に必要な電子証明書の変更登録までを詳しく説明しますので、ぜひご来場ください。また、東京税理士会Webサイトにおいても新ICカードに関する最新情報を逐次アップしていきますので、詳細については下記Webサイトをご参照下さいますようお願いいたします。

[http://www.tokyozeirishikai.or.jp/tax\\_accuntant/itschool.html](http://www.tokyozeirishikai.or.jp/tax_accuntant/itschool.html)

## 1. 発送の時期について

利用申込書は、一斉に（旧ICカード取得の有無にかかわらず）送付され、利用申込後1～2週間程度で、新ICカードが発行・送付されます。

平成24年6月末現在本会に登録のある会員への利用申込書の発送は、8月6日の予定です。それ以後の入会者については順次発送されます。

## 2. OS等の対応について

WindowsのOSについては、XPからWindows 7まで動作確認済みです（なお、64Bit版はWindows 7のみ対応しています）。ブラウザは、Internet Explorer 6～9まで動作確認済みです。

なお、受領書返送の際の電子署名を行うためには、Adobe Reader 10.0が必要です。それ以前のバージョンは対応していません。

## 3. ICカードリーダーについて

本会で動作を確認したICカードリーダーは右の表のとおりです（7月17日現在）。

## 4. 2枚目のICカードの取り扱いについて

2枚のカード間に特に優先順位等はなく、それぞれ有効期限まで使用可能ですが、e-Tax、eLTAXに登録できる電子証明書はそれぞれ1枚のみですので、別のカードを使用する場合は登録をし直す必要があります。

なお、管理等が複雑になるため、2枚目のICカードは1枚目が使用不能になった場合などの控えのカードとしてください。

## 5. 受領書の返送について

2枚のカードを同時に取得した場合、受領書の電子署名については、2枚のうちどちらのICカードで行っても構いません。

仮に2枚中1枚分だけ受領書を返送し、もう1枚分の返送を失念

した場合は、忘れたカードについてのみ改めて受領書を送付してください（一方についてのみ期限内の受領書の返送がされなかった場合、そのカードのみ失効し、受領書が返送されたもう一方のカードは有効となります）。

### 動作確認済みICカードリーダー

メーカー	製品名	対応OS				備考
		32bit		64bit		
		XP	Vista	7	7	
NTTコミュニケーションズ	SCR331CL	○	○	○	○	非接触タイプ
	SCR-331DI	○	○	○	○	挿入時のみ利用可* 接触・非接触両用
	SCR-3310	○	○	○	○	接触(挿入)タイプ
	PD2102P	○	×	×	×	販売停止。XPのみ可。 非接触タイプ
Sony	RC-S330	○	○	○	○	販売停止 非接触タイプ
	RC-S370	○	○	○	○	非接触タイプ
SHARP	RW-4040	○	○	○	○	接触(挿入)タイプ
	RW5100※	○	○	○	○	接触(挿入)タイプ
日立	HX-520UJ.J	○	○	○	○	販売停止 接触(挿入)タイプ
	HX-520UJ.K	○	○	○	○	接触(挿入)タイプ

\*リーダーライタ上部に乗せる方式(非接触)では動作しません。前面に差し込む方式(接触)でのみ使用可能です。  
※日税連のリストにはありませんが、本会で独自に動作を確認しました。

### 動作しないICカードリーダー

メーカー	製品名	対応OS				備考
		32bit		64bit		
		XP	Vista	7	7	
サクサ	HR330C	×	×	×	×	非接触タイプ

## 税理士法改正(代理送信の法制化)と 会員全員による新ICカードの取得並びに電子申告完全対応との関係

今、政府が進めている「社会保障と税の一体改革」、この制度は既に閣議決定された「マイナンバー法」を前提としてすすめられております。これは番号制度によって納税者の所得や社会保険、支払医療費等を各人の情報連携基盤で情報集約し、この情報に基づいて必要な社会保障を行う仕組みと考えられます。我々税理士が、納税者の確定申告をするにあたり、この情報をいかに受け取るか、(つまり電子申告システムのメッセージボックスにその情報が入るのか?ダイレクトに情報連携基盤に専門家として見にいけるのか?)いまだ分かっていませんが、その情報を受け取り電子申告する形になることは十分想定されますし、電子申告が当たり前の業務プロセスとなる時代は目の前に見えてきています。

このような中、日税連は本年6月に税理士法改正に関して論点整理メモを公表し(日税連ホームページ参照)、年末の税制改正大綱に盛り込まれるよう運動しております。この改正要望のひとつに、電

子申告等の送信業務(代理送信)について『電子申告等の電磁的記録の送信業務も、法第2条第1項に掲げる「税理士業務」のうちの「代理業務」に含める。』という事項が入っており、現在、財務省令の国税庁長官指定によってのみ認められている代理送信について法制化しようとしております。マイナンバー制度導入にも見られるように、電子政府化を加速度的に目指す日本政府の現状を考えると、電磁的な業務処理、つまり電子申告については専門家たる我々が当然のように行う状況でないと、法制化に向けての主張が非常に弱いものになり、将来の無償独占に影響を及ぼしたり、にせ税理士行為を助長することにもなりかねません。

会員の皆様は上記事項を十分御理解頂き、東京税理士会神津会長からの3つのお願いにあるよう、全ての申告について電子申告をご利用下さいますようお願い申し上げます。



### ミニセミナー

#### 「日税連新ICカードの更新方法について」

- ◆日時：平成24年8月10日(金) 午後1時～2時
- ◆場所：東京税理士会館2階202号室
- ◆講師：高橋邦夫(情報システム委員会委員)

定員：先着20名

対象：本会会員 ※無料

事前申込制です。メール、お電話でお申し込みください。

e-mail: [johosystem@tokyozeirishikai.or.jp](mailto:johosystem@tokyozeirishikai.or.jp)

※タイトルを「ミニセミナー申込」としてください。

記載事項(①支部、②登録番号、③氏名)

TEL: 03-3356-4467(東京税理士会事務局業務研修課)

※ミニセミナーは、インターネット(Ustream)を利用してライブ配信いたします。当日ご都合のつかない方は、事務所・ご自宅から、ぜひこちらにアクセスしてご覧ください。

<http://www.ustream.tv/channel/josys2>